

令和6年10月4日

各関係大学（研究科）長
各関係機関の長 殿

国立大学法人琉球大学
人文社会学部長 本村 真
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

このたび、本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、関係各位へご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募人員 教授または准教授 1人（年俸制Ⅱ）
2. 所 属 人文社会学部 人間社会学科 社会学講座
3. 専門分野 社会福祉方法論
4. 担当科目 共通教育科目：現代社会のしくみ
専門科目：ソーシャルワークの理論と方法、ソーシャルワークの理論と方法（専門）、ソーシャルワーク演習Ⅲ（分担）、社会保障 あるいは 保健医療と福祉、基礎演習Ⅰ（分担）、専門演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ
大学院科目：社会福祉方法論に関連した科目、公共社会基礎（分担）、地域共創特別演習Ⅰ～Ⅳ
5. 採用予定年月日 令和7年4月1日以降の早い時期
6. 応募資格 学位：修士以上の学位を有する者、又は同等の研究業績を有する者
資格：社会福祉方法論を専門とし、国家資格である「社会福祉士」養成に必要な知識・スキルを含めた社会福祉専門教育に取り組める者。社会福祉関連領域での相談業務等の経験を20年以上有していることが望ましい。
教育（研究）歴：教授にあつては10年以上、准教授にあつては5年以上の教育（研究）歴を有する者
業績及び実績：社会福祉方法論の分野において優れた業績等を有する者
・在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募すること
7. 提出書類 (1) 履歴書（様式1）（「書類記入上の注意」を参照のこと）
(2) 最終学歴の卒業（修了）証明書（学位記の写しでも可）
(3) 教育研究業績等調書（様式2）及び研究業績（論文等の抜刷又はコピー）
(4) 大学教育に対する抱負（日本語で2000字程度、様式任意）
(5) 研究に対する抱負（日本語で2000字程度、様式任意）
8. 待遇 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務、裁量労働制を選択可）
給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
福利厚生：文部科学省共済組合に加入

9. 応募期限 令和6年11月11日(月)午後5時(必着)

10. 書類送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学総務部人事企画課任用係 宛て
Tel(098)895-8023 Fax(098)895-8013

※「書留」とし、封書の表には「人文社会学部社会学講座 教員応募書類在中」と朱書きすること。なお、提出書類は返却しませんのでご了承ください。

11. 照会先 琉球大学人文社会学部人間社会学科社会学講座
担当：本村 真
TEL：(098)895-8277
メール：mmakoto@hs.u-ryukyu.ac.jp

12. その他

- ※琉球大学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。詳細は琉球大学ジェンダー協働推進室ホームページをご覧ください。
- ※本公募では選考過程での評価が同等の場合には、女性を優先的に採用します。
- ※男女問わず、出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望される場合は、履歴書の備考欄に付記願います。
- ※本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」、「5. 診療(医学部、医学研究科及び病院に限る)」について業績評価の対象となります。
- ※提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。
- ※琉球大学の教員の定年は満65歳です。
- ※本学と沖縄県教育委員会との人事交流に基づいて本学に着任している大学教員及び附属学校教員は、人事交流による在任中に応募することをご遠慮下さい。
- ※必要に応じて面接(模擬授業含む)を行うことがあります。その場合の旅費は、自己負担となりますのでご了承ください。
- ※琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。